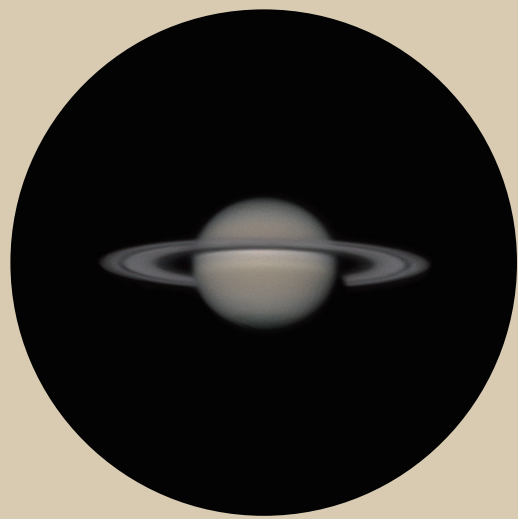




今月の一枚

土星



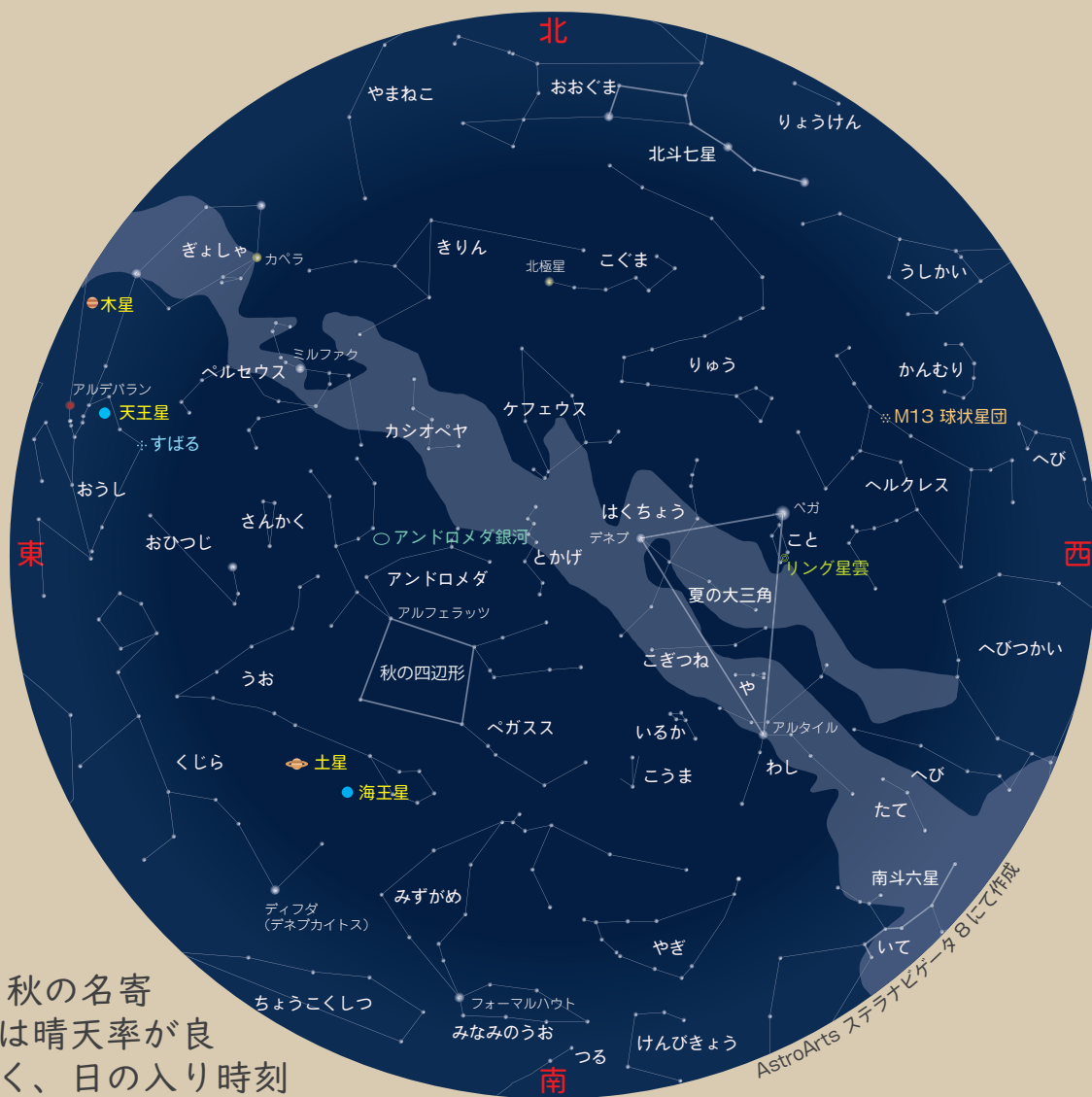
太陽系第6惑星である土星はなんといっても「環」が最大の特徴です。

環は主に水の氷でできており、厚みがほぼ無く、真横から見ると見えなくなるほどです。「環の消失現象」と呼ばれ、これは約15年に一度起きる現象で去年が消失の年でした。

10月の主な天文現象と二十四節気

- 4日(日) 土星がくじら座で衝
 - 8日(木) 寒露(太陽黄経 195度)
 - 12日(月) 水星が東方最大離角
 - 22日(木) オリオン座流星群が極大
 - 23日(金) 霜降(太陽黄経 210°)
- 十三夜

2026年10月15日20時 名寄市の空



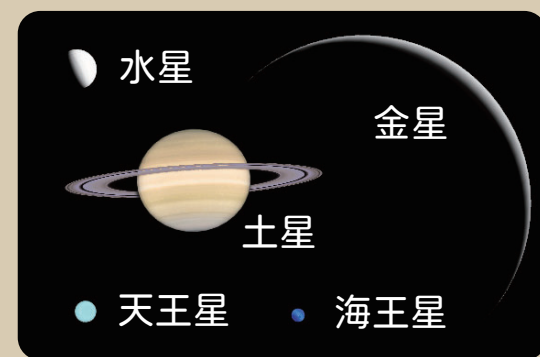
秋の名寄は晴天率が良く、日の入り時刻も早いことから、星を見るのにとても適した時期です。今年は今月から、海王星や秋の星座とともに土星が見やすくなります。望遠鏡を使うとみられる「環」をまとった土星をお楽しみください。

10月の太陽と月の出・入

	日の出	日の入	月の出	月の入	月の状態
1日	05:25	17:14	19:20	10:54	3日 下弦
10日	05:36	16:58	04:56	16:23	11日 新月
20日	05:48	16:41	13:55	23:55	19日 上弦
31日	06:03	16:24	20:32	11:53	26日 満月

惑星情報

水星は初頭の昼間に、金星は中旬くらいまでの昼間に、土星と海王星は暗くなり次第、天王星は下旬からの暗くなり次第、見られます。



AstroArts ステラナビゲータ 12 にて作成

10月の休館日とピリカ望遠鏡公開日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休館日 10月5日、12日、13日、14日、26日、27日
ピリカ望遠鏡公開日 10月4日、6日、7日、8日、9日、11日、15日、16日、17日、18日、19日、20日、21日、22日、23日、24日、25日、28日、29日、30日、31日
開館時間 13:00 ~ 21:30 (最終入館時刻は 21:00)

※ ピリカ望遠鏡の公開時間は限られています。詳しくは HP もしくはお電話でご確認ください。
※ 急きょ必要な観測が生じた場合は見学、観望が出来ない事があります。

イベント情報

★天文イベント

★土星観望会

日時 10月15日(木) ~ 25日(日)
18:00 - 21:30 ※休館日除く
料金 観覧料のみ



最新情報はお電話、もしくは Web サイトにてご確認ください。
電話: 01654-2-3956 受付時間: 休館日を除く 13:00 ~ 20:00

